

第1回 福岡医療短期大学 特色GP 『口腔ケア実践教室』

“口腔ケア”から始める介護予防

日 時:平成19年 3月18日(日) 10:30~15:00

場 所:福岡医療短期大学 307教室、1階コミュニティホール

10:30~12:00

総合司会:福岡医療短期大学 講師 末松 美保子

I. 開会の挨拶

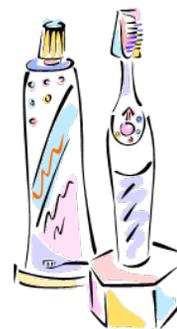
福岡医療短期大学 教授 升井 一朗

II. 基調講演

座長:福岡医療短期大学 教授 緒方 稔泰

介護予防のための機能的口腔ケア

福岡リハビリテーション病院 障害者歯科部長 平塚 正雄



(移動・休憩)

12:15~13:00

III. 実技講習 1

食事をしながら学びましょう “食べてみよう、飲んでみよう”

福岡医療短期大学 講師

堀部 晴美

13:10~14:40

IV. 実技講習 2

やってみよう 口腔ケア “効果的なグッズの使い方”

福岡医療短期大学 講師

堀部 晴美



14:40~15:00

V. 質疑応答

VI. 閉会

参加申し込みについて

参加申し込み 締切:平成19年2月16日(金)

申し込み方法:下記に必要事項を記入の上、必ずFAXでお申込みください。

※ 1: 基調講演、実技講習とも、参加料・実習費は無料です。

※ 2: 実技講習は、定員40名になりしだい締め切らせていただきます。

※ 3: 3月上旬に、『受講証』をお送りします。当日、ご持参ください。

「口腔ケア実践教室」は、文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム」
(特色GP)による補助事業の一つです。

この申し込み用紙に記入してFAXしてください。

第1回 福岡医療短期大学『口腔ケア実践教室』参加申し込み

(どちらかに、○をつけてください)

1)基調講演のみ参加します 2)基調講演と実技講習に参加します(1施設2名まで)

氏名: 終了しておりますので

職業: お申込みは出来ません

勤務先: 住所: 〒 -

連絡先: (TEL) - - , (FAX) - -

申し込み先: 〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15-1

福岡医療短期大学 特色GP研修会事務局

FAX番号:092-801-4473



第1回 特色 GP 口腔ケア実践教室

「介護予防のための機能的口腔ケア」

福岡リハビリテーション病院 障害者歯科部長 平塚 正雄

脳卒中などの疾患の治療過程で過度の安静や不動による廃用症候群が生じると、これを回復させるためには長い時間が必要になります。この廃用症候群には関節拘縮、筋拘縮などの局所性の廃用、心肺機能低下や易疲労性などの全身性の廃用、長期臥床による起立性低血圧、感覚・運動刺激の欠乏による廃用などが知られています。脳卒中患者のリハビリテーションでは、このような廃用症候群の進行を防止するために、急性期から良肢位保持、関節可動域練習、座位耐性練習が実施され、座位獲得から早期離床へと進められていきます。一方、口腔領域においても口腔機能の活動性の低下により廃用性変化が生じます。例えば、傾眠以上の意識障害を有する脳卒中患者や要介護高齢者では、枕が低すぎるような臥床姿勢を続けると頸椎伸展位となり、その結果、常に開口状態となり、口呼吸から口腔乾燥となり、口腔粘膜の萎縮や感覚異常を引き起こします。このような状況がさらに放置されると、口腔領域の運動障害を引き起こすこととなります。

口腔は大脳皮質の感覚野や運動野において広い部分を占めていますが、口腔の感覚受容器は咀嚼や発話時に口腔の運動を調節する感覚情報を入力するだけでなく、脳を覚醒させるための覚醒信号を入力する末梢受容器としても重要な役割があるようです。最近では、口腔ケアが「単なるお口の衛生管理」から「口腔機能の向上や回復をめざすリハビリテーション」へと変わってきました。今回の講演では、口腔機能の向上を目的とした機能的口腔ケアについてお話ししたいと思います。